

# 携帯電話、スマートフォン等の使い方を家族で考えましょう。

## 平成29年11月調査の結果をもとに

平成30年1月

新しい年になりました。相変わらず子どもたちが携帯電話やスマートフォン等を使用することで被害にあう事案が報道されています。羽島郡では昨年末に全小中学校、各学年1クラスを抽出して情報アンケートを実施しました。「メール等で被害を受けたりいやな思いをしたりしたことがありますか。」という質問に、わずかですが「ある。」という回答もありました。改めて調査結果をお知らせすると共に、携帯電話、スマートフォン等の購入、使い方についてお願いをいたします。

### 1 アンケートの結果

(1) 自分の携帯電話をもっていますか、(あると回答した調査した学年全数に対する割合)

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
28年	17%	23	31	38	47	41	42	57	49
29年	26%	44	45	44	42	61	50	68	55

(2) あなたの携帯電話やスマートフォンはフィルタリングをしていますか

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
28年	68%	46	57	49	73	86	57	53	66
29年	53%	49	55	66	76	70	31	77	76

(3) あなたの家では自分が使う通信型ゲーム機や携帯電話の使い方を決めていますか。  
(小4からは携帯電話・スマートフォンのみの使い方について)

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
28年	43%	38	69	25	42	50	36	40	26
29年	60%	47	54	24	32	55	50	49	39

(4) 毎日携帯電話やスマートフォン等を使うと答えた児童生徒のうち一日に使う時間が3時間以上と回答した実数(学年1クラスの抽出調査、中学校では2校の計になります)

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
28年	1人	9	5	5	9	15
29年	4人	5	9	13	12	14



## 2 結果からわかる憂慮すべき実態

- (1) 28年度と29年度の「自分の携帯電話やスマートフォン等をもっていますか。」の問いに、28年度の1年生と29年度の2年生を比較すると、所有率は17%から44%と増加しています。小学校の早い段階から携帯電話やスマートフォン等をもたせるご家庭が増えています。
- (2) フィルタリングされている割合は(一部を除いて)高くなっていますが、もっている割合とあわせて考えると、使い方を十分理解していない小学生が40%近くおり、しかもフィルタリングされていない割合が50%近くもあるという危険な状況にあります。
- (3) 使い方の約束をしているご家庭は、約半数で、低学年のうちから携帯電話やスマートフォン等をもたせているご家庭が増えています。使う約束が決められている家庭は、あまり増えていません。
- (4) 中学生にあっては、携帯電話やスマートフォンを毎日使い、その時間が3時間を超える生徒が、学級に6人~7人いることとなります。

## 3 保護者の皆様へのお願い

### 1 子どもの携帯電話やスマートフォン等には必ずフィルタリングしましょう。

(以下「携帯電話やスマートフォン等」をケータイとします。)

岐阜県青少年健全育成条例が改正され、携帯電話事業者・販売店への義務として「18歳未満の青少年の使用の有無の確認」、「有害情報等の閲覧が可能になることなど6項目の保護者への説明」「フィルタリングサービスを例外的に受けない場合の書面の提出と保存」が義務付けられています。また、保護者の義務として「フィルタリングサービスを受けないという正当な理由」「フィルタリングすることに努力すること」が岐阜県青少年健全育成条例のに定められています。

### 2 使う約束を家族で決めましょう。また約束を守らなかったときは、どうするのかを決めておきましょう。決められていないとき、以下の半数の項目に該当したらネット依存症かもしれません。チェックしてみましょう。

- 食事中もケータイが離せないことがある。
- メールが来ると返信しないと悪いと思ってすぐ返信する。
- メールを出したとき、その人から返信がないと不安でしょうがない。
- 夜遅くでもメールをやり取りすることがある。
- 何もすることのない時間ができるとケータイに手がいってしまう。
- 友達とメールでつながっていないと不安でしょうがない。
- 直接には言いにくいので、メールでやりとりするようになっている。
- メールの内容は友達を書いたものなので疑うようなことはしない。
- つい、暇だとゲームや動画サイトを見て時間を費やす。
- 「ケータイを持っていない人とはつきあいにくい」と話す。



### 3 ケータイを持たせてから、子ども任せになっていませんか。使い方について家族で話し合い使い方について約束をしましょう。次の項目についてもチェックしましょう。

- 子どものケータイには触ったことがない。触ろうとすると子どもが拒否する。
- ケータイをいつも使っているが、気にしていない。
- 子どもが毎日どれだけ使っているか知らない。
- 誰とやり取りしているか知らない。
- どんな動画サイトにアクセスしているか確かめたことがない。
- ケータイで写真や動画を撮っているかどうか確かめたことがない。